

自動血球分析装置

保守点検業務仕様書

埼玉県立精神医療センター

1. 保守内容

1-1) 定期点検および緊急時の対応

- 1-1) - (1) 入札にかかるすべての機器において、納入後1年以内の無償点検を含むこと。
- 1-1) - (2) 保守点検は年2回とし、実施報告書を提出すること。
- 1-1) - (3) 保守点検には、出張料・作業料・交換部品を含むが、消耗品は含まない。
- 1-1) - (4) 緊急対応(修理等)にかかる費用は交換部品を含め、すべて保守点検費用に含む。
- 1-1) - (5) 24時間体制で緊急時に速やかに対応できる体制であること。
- 1-1) - (6) 機器の校正は年1回以上とする。

1-2) システム接続

- 1-2) - (1) システム接続費用を含み、システム不具合が生じた場合は設置時同様の回復に努めること。
- 1-2) - (2) 設置後速やかにシステム接続されること。
- 1-2) - (3) 接続にあたっては施設と打ち合わせを行い、システム改造が発生する場合はその費用も含むこと。
- 1-2) - (4) 精度管理データを専用サーバーに自動送信することによりリアルタイムに母集団との比較が出来、要する手段が簡便なこと。また、それに伴う手段を有すること。
- 1-2) - (5) mobile ルーターを用いてコントロール表示値が自動で受信することが出来、自動受信が困難になった場合は接続を回復すること。